



岡田幸恵
家政科・井原中出身
ノートルダム清心女子
大学人間生活学部
人間生活学科

私がノートルダム清心女子大学人間生活学部人間生活学科を受験しようと思ったのは、将来の夢である家庭科の教員になるためです。清心の人間生活学科は、生活全般に関する幅広い分野が学べます。また、岡山県内の家庭科教員の4割が清心の卒業生であることから、教員としての知識、技術、人間性が学べると思っていたからです。

私の受験内容は面接でしたが、その対策として、まず先輩方が残された過去問をチェックし、自分なりの答えを考えました。そして、計画を立てて先生方に面接のお願いをしました。面接練習は、何回も回数を重ねて慣れるしかないと思います。進路用のノートを自分でつくり、先生方のアドバイスを、自分で気づいた事などを記録していきましました。話を聞いたときは、分かったつもりでも、時間が経つと忘れることもあるので、



必ずノートに記録した方が良いと思います。

私が井原高校で勉強したこと、活動したこと、特に進路に役立つことは家庭クラブ活動です。私は家庭クラブの副会長として様々な活動に取り組み、その中で自分自身が成長したと感じています。

活動で取り組んだ内容や成果、その活動を通して自分がどのように成長したのかを自己推薦文や面接の内容へとたくさん生かすことができました。家庭クラブ活動以外にも、取得した資格、ボランティア、委員会活動などを積極的に行って、自分を成長させ、PRできる材料がたくさんあると面接や自己推薦文でPRしやすくなると思います。

試験の内容は学校によって様々だと思えますが、言葉遣いや服装は共通だと思つので、日ごろから、言葉

遣いや服装、また毎日の勉強など普段からこつこつと取り組むことが大切だと思えます。今はまだ、就職や進学かを迷っている人もたくさんいると思います。たくさん悩んで、後悔の無い様に進路選択をしてほしいです。みなさんが希望する進路が叶うよう応援しています。

平田晃輝
園芸科・芳井中出身
シーピー化成株式会社
勤務

私は現在シーピー化成株式会社に勤務しています。高校を卒業して、このような一流企業に勤務し、働けることを誇りに感じています。

シーピー化成は、プラスチック食品容器の製造・販売を目的としており、どこよりも早く市場ニーズに迅速且つ柔軟に対応できる生産体制を整えた会社です。



充実した高校生活
でした!

私は、神辺工場、プレス課のオペレーターとして勤務しています。プレス課では成型した、製品を機械で裁断し、それを検査包装、梱包、箱積みしています。覚えることが多く大変ですが、先輩から教えていただいたことやアドバイスをノートにメモしながら作業を一つずつ覚えていきます。

高校時代に私が進路実現に向けて特に力を入れて取り組んだことは面接練習です。

授業や実習、部活動、学校行事、農業クラブ活動など、3年間で取り組んできたことを思い出しながら何度も練習をしました。高校生活で頑張ったことは、企業に向け、自分自身を一番アピールできることなので、手を抜かず頑張ってください。また、私は部活動を通して、日頃から規則正しい生活や身だしなみ、正しい言葉遣いを心がけ、3年間皆勤で卒業を迎えることができました。このことは社会人になった今でも役立っています。みなさんも日頃の学校生活を大切に、充実した高校生活を過ごして下さい。応援しています。

※「進路アドバイス」
卒業生に様々なアドバイスをしてもらいました。先輩方は、近況報告のほか、自分の高校での生活を振り返って的確なアドバイスをしてくれました。この話を参考に、自分の進路について真剣に考えることができます。

本号は、頂いたメッセージを記載しています。